事例No.	1093
公表年度	R2
団体の属性	町村
団体名	石川県志賀町

事例区分	一般行政

タグ	・過疎対策事業債 ・適切な資産管理 ・（行政改革）業務の効率化

事例種類	間伐や路網整備等の取組

事例内容・タイトル

森林経営管理制度に基づく市町村による間伐の実施

出典

森林環境譲与税の取組事例集（令和２年10月）

石川県　志賀町（森林経営管理制度に基づく市町村による間伐の実施）

- 志賀町では、森林所有者の高齢化や町外転出が進み、手入れ不足の人工林が増加していることから、森林環境譲与税を財源として、森林経営管理制度に基づく取り組みを進め、間伐を推進する方針。
- 令和元年度においては、申出による間伐を4.94ha実施した。令和２年度も引き続き積極的に森林整備を行う予定。

□　事業内容

森林所有者から申出のあった森林の間伐の実施

- 森林の所有者から申し出のあった森林について、経営管理権集積計画を策定し、それに基づき間伐を行った。

【事　業　費】3,212千円（全額譲与税）

【実　　績】間伐4.94ha



（間伐実施前）



（間伐実施後）

□　事業スキーム

申出による間伐の実施



□　工夫・留意した点

- 森林組合が主催する林業座談会により事業周知を行い、組合員にも事業周知について依頼した。

◇　基礎データ

①令和元年度譲与額	8,385千円
②私有林人工林面積（※１）	6,235ha
③林野率（※２）	65.5％
④人口（※３）	20,422人
⑤林業就業者数（※４）	11人

※１：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」
※２：「2015農林業センサス」　　※３，４：「H27年国勢調査」